

令和2年 広野町成人式を挙行

1月12日、広野町中央体育館で令和2年広野町成人式を行いました。

今年成人式を迎えた皆さんは、小学5年生の時に東日本大震災および原子力発電所事故により、避難生活を余儀なくされました。多くの試練を乗り越えて立派に成長した若者が一堂に会しました。

式典では、遠藤町長が、「令和の時代がスタートし、東日本大震災後10年目を迎えるにあたり、町は、今後の5年、10年先を見据え日本一元気な町 教育・福祉のまちづくりに向けて力強く前進して取り組んでいきますので、ふるさと広野に想いをはせる若い皆さんには、ぜひ町の復興に向けて力を貸していただくとともに第4次産業革命などの変化の激しい時代を生き抜くたくましい社会人になってください。また、本年は2020東京オリンピック・パラリンピック開催の年であり、本町においても

聖火リレーが駆け抜けていきますので、復興五輪のスポーツを通して感動と夢を皆さんと分かち合いたいと思います」と挨拶しました。

当日は、吉田栄光福島県議会議員をはじめ多数の来賓が参列し、式典に花を添えていただきました。

対象者は、町内在住の平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの方で、男性38人、女性26人の計64人でした。

町外在住者を含めた29人が出席し、新成人としての自覚を胸に新たな誓いを立てました。

また、町では新しい門出をお祝いし今年度から式典終了後に、新成人が久しぶりに会う友人と、時の流れを共有する交流の場として立食パーティー会場を設営したところ、皆参加し、懇親を深めていました。



①



④



③



⑥



⑤



⑧



⑦



⑨

- ① 代表して成人証書を受領する 渡邊金四朗さん
- ②・⑤ 成人式の様子
- ③ 町長式辞
- ④ 華やかな晴れ着姿
- ⑥・⑦・⑧ 式典終了後の立食パーティーの様子
- ⑨ 呈茶コーナーでおいしいお茶をいただく



②